



松之木小だより

まつかぜ

児童数：375名

令和8年度

9月号

八潮市緑町三丁目9番地1

☎ 996-1377



実り多き2学期に

校長 須賀 裕之

今年の夏休みには、令和8年熊本地震、そして千葉豪雨と大きな災害が続きました。亡くなられた方々へのお悔やみと、被災された方々へのお見舞いを衷心より申し上げます。

さて、今年も阪神甲子園球場で「第108回全国高校野球選手権大会」が開催され、智辯和歌山高等学校の優勝で幕を閉じました。8月5日の開会式では、春・夏通じて初出場の八王子実践高等学校の矢沢陵磨主将が選手宣誓を行いました。

「よい顔」についての素晴らしい内容でしたので、以下に一部を紹介します。

（前文省略）今、野球ができていることは決して当たり前ではありません。だからこそ、高校球児はよい顔をして野球をしよう。よい顔の概念は状況によって変わります。戦いに身を投じているときの緊張した顔。勝負に敗れ、涙をぐっところえた顔。感謝の気持ちにあふれた満面の笑顔。よい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に元気や希望を与えます。（後文省略）

今日から2学期がスタートしました。2学期には「秋季大運動会」や「校内音楽発表会」等、子どもたちが楽しみにしている行事が予定されています。また、6年生の「修学旅行」をはじめ、各学年での校外学習も実施されます。子どもたちはそれぞれの行事をとおして心や体を成長させ、様々な場面で笑顔や緊張した顔、悔しさを表した顔など、沢山の「よい顔」を見せてくれることでしょう。

もちろん「よい顔」は日々の学校生活にもあふれています。例えば、「国語の漢字テストで100点がとれた！」「算数で自分の考え方を発表できた！」「初めて逆上がりができた！」「リコーダーが上手になった！」などが挙げられます。

今学期も授業の中で「わかった！」「できた！」という子どもたちの「よい顔」でいっぱい松之木小学校を目指していきます。1学期同様、日々の授業を大切にしながら、学校行事や学年行事も進めてまいります。『継続は力なり』です。

今学期も保護者の皆様や地域の皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。